保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年2月28日

事業所名 薩摩川内市子ども発達支援事業施設 保護者等数(児童数)25人 回収数 20 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	18	1	0	1	・椅子に座り学ぶ教室、思い切り体を動かせるスペース、多目的室など活動スペースは充実している。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	0	0	3	・毎回実際何人の子どもが登園して、何人の先生がついたか、わからない。・活動を見た時にはたくさんの先生がついているんだなと感じた。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1	1	4		・療育参観では、施 設(安全面の配慮や バリアフリーを含む) や職員紹介などを入 れる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	1	0	2	・つくし園の日を楽し みにしているので、楽 し心地よい環境を 作っていただけてい るんだと思う。	・連絡帳(保護者との 交換日誌)に、その 日の担当職員を記 入する。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	19	0	0	1		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	2		・週報に「児発ガイドライン」を明記したことで、保護者の理解度は高まったが、支援計画作成時等にもガイドラインに沿った療育づくりの説明を入れる。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	19	0	0	1		
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫さ れているか	19	1	0	0	・家庭ではできないような活動(クッキング、 長距離の散歩、足 湯、買い物体験など) して頂き、子供達がと ても喜んでいます。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	14	2	0	4	・コロナでなかなかだ と思います。	併行通園児については、特別な対応は必要ないが、本園のみ当園の園児については、保護者承諾のもと、近隣保育園等との交流も設定していきたい。

	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	20	0	0	0		
保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(<u>ペアレ</u> <u>ント・トレーニング*4</u> 等)が行われているか	13	4	0	3	悩みがある時は先生 達が色々話を聞いて くれるので助かります	計画的な家族支援のためのプログラム作りは、今後の重要課題としていく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	0	0	0	連絡ノートやLINEグループ、個別LINEなどでこまめに連絡が取り合えて助かります。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	19	1	0	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	14	5	0	1	・この間初めて保護 者会があり色々な保 を聞けたし、他の を聞けたし、他の を間けたし、他の を間けたし、他の があれば まて、機会があればで といで で交流会などありましたが、仕事がある たが、仕事がある難し です。	保護者会活動について、同じ悩みをもいて、同じ悩みをもつ保護者同士の仲間作りという視点で、内容精査や保護者全員への目的の浸透、職員との協働態勢を構築する。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	1	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	20	0	0	0	・こまめにご連絡いた だいていると思いま す。	
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	1	0		・今年からのLINEで 予定表を連絡しても らっていて、それが便 利で、助かっていま す。また、課外活動で 紙の連絡帳が無いと きはLINEで報告して いただき、助かりま す。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されている か	16	1	0	3	・保護者活動で名簿を見ましたが、漏いまれることはないと思属することが誕生日園まで観生育園で、保育園で、保育園で入事でで、大ので、大ので、大ので、大ので、大ので、大ので、大ので、大ので、大ので、大	個人情報の保護に ついて、研修・検証 を実施する。
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定し た訓練が実施されているか。	17	0	0	3		

非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	16	0	0	4	に行くの訓練はしたが、もしすぐ迎えに行けない時の子供達の誘導などは大丈夫なのかな?と思った。・課外活動が多く、子供がとても楽しみにし	毎月の避難訓練だ協けでなく、保護とは、保護との合同訓練、社協との合同訓練、近勝施設の参観などを組み入れ、保護者にも広報していく。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	0		・毎日つくし園に行く のを楽しみにしてます! ・つくし園が大好きなので、子供にとって楽 しく て、自分を受け入れてくれる安心できる 場所なのだと思います。	
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	19	1	0		に通うのをします。います。います。いままでは、いきいでは、いきができるでは、いきができる。 マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・	支援や対にしている。 をそている。 ををして、の強更されたのでは、本からのでは、本からのでは、ではではできる。 を支援をできるが、できなができるが、できるができる。 ・遊発との性では、ないでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできます。 ・は、これでは、できるできるできるできるできるできるできるできない。 ・は、これできるできるできるできるできるできない。 ・は、これできるできるできるできるできるできるできるできるできない。 ・は、これできるできるできるできるできるできるできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできるできない。 ・は、これできない。 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、

^{*1} この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

^{*2} 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*3} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

^{*4} 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。